



平成30年5月14日

各 位

上場会社名 川辺株式会社
代表者 代表取締役社長 吉田 久和
(コード番号 8123)
問合せ先 執行役員経営管理統括本部管理本部長
兼総務部長 五十川 幹雄
電話 03-3352-7110

平成30年3月期 個別経営成績の前事業年度実績値との差異に関するお知らせ

平成30年3月期決算における個別経営成績の前事業年度実績値との差異に関しまして、下記のとおりお知らせいたします。

1. 平成30年3月期 個別経営成績の前事業年度実績値との差異 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)
(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成29年3月期(A)	16,119	557	619	520
平成30年3月期(B)	15,302	222	344	182
増減額(B-A)	△816	△334	△274	△338
増減率	△5.1%	△60.1%	△44.3%	△65.0%

2. 差異の理由

売上高につきましては、ハンカチーフにおいては、衣料品全般の市場が低迷する中、同様に厳しい環境下であり、当社主要取引先である百貨店等において、新たな機能・効能商材や新ブランド投入、イベント提案等により、市場占有率の向上を図りましたが、基幹ブランドのライセンス契約終了や、インバウンド消費動向の変化に加え、地方・郊外の百貨店の閉店も重なり、前年比94.6%となりました。

フレグランスにおいては、百貨店向けに新たなメゾンブランドを導入したことや、直営店舗の新規出店を行い、売上拡大が図れたものの、売上げ構成比の高いホールセールにおいて、当社の主力商品であるラグジュアリーブランド商品の売上不振が響き、フレグランス事業全体の売上高は前年比83.3%となりました。

利益面につきましては、身の回り品事業におけるハンカチーフの売上と、フレグランス事業におけるホールセールへの売上が低調に推移したことから、全事業としまして売上総利益は前年比95.7%の減益となりました。

販売管理費におきましては、人件費や物流コスト等の上昇及び、直営店舗出店による経費増から、前年比101.7%となり、全事業としましては前年同期と比べ、営業利益、経常利益も減益となりました。

以 上